

# 第 84 回東海学生駅伝対校選手権大会 大会要項

～Tokai Conference Inter Collegiate Ekiden Championships～

1. 主催 東海学生陸上競技連盟・中日新聞社
2. 後援 半田市・半田市教育委員会  
常滑市・常滑市教育委員会  
南知多町・南知多町教育委員会  
美浜町・美浜町教育委員会  
武豊町・武豊町教育委員会・東海テレビ放送
3. 運営協力 一般財団法人愛知陸上競技協会
4. 期 日 2022 年 12 月 11 日（日）8：25 スタート  
・ 開会式 7：40 武豊緑地  
・ 閉会式 13：00（レース終了後） 半田運動公園陸上競技場
5. 規 則 2022 年度日本陸上競技連盟競技規則及び日本陸上競技連盟駅伝競走規準、並びに本大会の実施要項により実施する。
6. コー ス 知多半島一周 7 区間
7. 区 間

1 区 武豊緑地	→河和口駅付近(河和口歯科駐車場)	8.5 km
2 区 河和口駅付近(河和口歯科駐車場)	→大井蔦ヶ崎北バス停	10.6 km
3 区 大井蔦ヶ崎北バス停	→魚ひろば	8.1 km
4 区 魚ひろば	→名鉄駐車場	8.3 km
5 区 名鉄駐車場	→上野間小学校内	10.3 km
6 区 上野間小学校内	→高砂山公園前	5.4 km
7 区 高砂山公園前	→半田運動公園	12.3 km
		知多半島 1 周 63.5 km
8. チーム編成 1 チーム 16 名以内（監督 1 名、マネージャー 1 名、選手 7 名以上 14 名以内）  
※単独校での出場が不可能な加盟校登録者のために東海学連混成チームを編成する。  
東海学連混成チームは、オープン参加扱いとするが、各区間の成績は公認とする。
9. 出場資格 ① 2022 年度日本学生陸上競技連合登録者で本連盟加盟校に所属する者であり、男子選手に限る。  
② 前年度上位 3 校に限り、希望する大学は 3 チーム（A, B, C）出場することができる。今大会の該当校は皇學館大学、愛知工業大学、岐阜協立大学である。  
**※該当校は、チームエントリーの時点で A, B, C チーム合わせて選手を登録し、メンバーエントリーの時点で A, B, C チームに振り分けることができる。**
10. 参加料 1 チーム 30,000 円（大会終了後 1 週間以内に振込）
11. 申込方法 本連盟ホームページからエントリーファイルをダウンロードし、必要事項を入力の上、期日までに所定の提出方法にて申込をする。  
申込手続きの詳細については別紙「申込要項」を必ず確認すること。  
※学連混成チームの申込方法については別紙「学連混成チームについて」を参照すること。

- 1 2. 広告補償料 1 大学 10,000 円 (大会終了後 1 週間以内に振込)  
※ 1 大学から男女 1 チームずつ出場する場合は男子の分と女子の分でそれぞれ 10,000 円ずつ納入すること。
- 1 3. 表彰  
・ 1 位の大学には賞状、半田・常滑両市長賞、楯並びに監督賞を授与する。  
・ 2 位、3 位の大学には賞状と楯を授与する。  
・ 区間賞獲得者には、賞状とトロフィーを授与する。  
※ 閉会式終了後、2022 年度東海学生陸上競技連盟栄章授与式を行う。
- 1 4. 監督  
マネージャー会議  
日時：12 月 10 日 (土) メンバーエントリー終了後  
場所：愛知県教育会館 (〒460-0007 名古屋市中区新栄 1-49-10)  
注意事項：タスキの確認をするので、必ず持参すること。
- 1 5. 備考  
1) アスリートビブスは主催者側で用意するが、タスキは各大学で用意すること。  
2) タスキの長さは、160~180cm、幅 6cm を基準とする。  
3) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側で行うが、それ以後の責任は負わない。ただし、2022 年度(公社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。  
※ COVID-19 はスポーツ安全保険の適用対象外である。  
4) 本大会の優勝チームを第 35 回出雲全日本大学駅伝選抜競争に東海地区出場校として東海学連から推薦する予定である。  
5) 主催者は、参加チーム、チーム関係者、競技運営関係者の感染に対するいかなる責任も負わない。  
6) 本大会の映像・写真・記事・個人情報等は、主催者および主催者が承認した第三者が、大会運営および宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等のメディアに掲載することがある。
- 1 6. 感染症予防  
対策への同意  
1) 主催者が行う感染症予防対策に、全ての大会関係者は同意する。  
2) 主催者は感染症予防対策として参加チームに下記のことを求めることがある。  
① 健康状態の確認に応じること。  
② 参加チームのランナーが陽性者、または濃厚接触者、感染疑い者になった場合は、主催者からの要請に協力すること。  
③ 主催者が定める感染症防止対策を目的に参加チームのランナーに対して協力を要請する場合がある。